

令和4年度 第3回幕別町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和5年2月15日(水) 午後4時から5時まで
- 2 場 所 幕別町図書館研修室
- 3 出席者
 - (1) 委 員 8名
山根会長、瀬藤副会長、増田委員、佐々木委員、本間委員、藤川委員、江波委員、小笠原委員 ※山下委員、竹田委員は欠席
 - (2) 事務局 4名
菅野教育長、天羽図書館長、民安図書係長、西川司書補
- 4 委嘱状交付式
- 5 教育長挨拶
- 6 委員紹介
- 7 事務局紹介
- 8 会長・副会長選出 議事進行：菅野教育長
指名推選により、会長に山根光恵委員、副会長に瀬藤範子委員の就任が決定した。
- 9 会議次第 議事進行：山根会長
 - (1) 会長挨拶
 - (2) 議事1 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画（成案）について
「【資料1】第4期幕別町こどもの読書活動推進計画について」に基づき説明。
【説明】 事務局
 - ・パブリックコメントは、令和5年1月4日から2月2日までの30日間を募集期間として実施したが、提出件数は0件であり、意見の提出は無かった。本日の図書館協議会会議において承認を得られた後、社会教育委員会議、教育委員会で説明し、成案とする予定である。【結果】 質問・意見・異議無し。
 - (3) 議事2 幕別町図書館基本方針について
「【資料2】幕別町図書館基本方針について」に基づき説明。
【説明】 事務局
 - ・基本方針は、「幕別町図書館条例施行規則」に謳われる4つの項目を詳細に明文化するもので、9月1日から10月30日まで実施した来館者ア

ンケートの検証及び意見等も参考とした。

「第4章 蔵書計画」は、図書館資料の整備は図書館の要となる事業である。「年間計画」はあくまで目安であり、その時の情勢等により必要な資料は変化していくため、どの分野の資料を充実させていくかなどの運営計画を年度毎に決めていく。

【質問】 瀬藤副会長

- ・6ページの(4)の【取組の概要】にある、「住民参画を目的としたイベントの開催及び人材育成講座の開催」とは、住民参画と聞くと、学校や地域とつながることをイメージするが、具体的にどのようなことなのか。

【説明】 事務局

- ・例えば、ARを活用した町の紹介において、動画にナレーションを吹き込む朗読のサポーターがいるが、朗読講座を開催し、一緒にサポーターとして参加しませんかと呼びかけるなど、現在、図書館で取り組んでいる事業に関わる講座やイベントを実施することをきっかけに、図書館と関わる人を増やすことを考えている。

【質問】 瀬藤副会長

- ・3の運営方針の(1)にある、「図書館資料除籍基準」とは、幕別町独自のものなのか。今の時代、除籍は難しい作業だと思われるが。

【説明】 事務局

- ・幕別町図書館にあわせて独自で定めた基準である。あくまで目安であり、除籍は十分に確認、吟味して行っている。

【質問】 瀬藤副会長

- ・第4章蔵書計画 2資料の種類 (2)地域資料 において、収集だけでデジタル化は検討していないのか。

【説明】 事務局

- ・現在のところ検討していないが、デジタル化になった際に活用できるよう、まずは収集に力を入れていく。

【結果】 その他、質問・意見・異議無し。

(4) その他

【説明】 事務局

- ・本年度の会議は今回をもって終了する。来年度も3回の会議を予定している。

以上